



トレイルカメラ4K



support_jp@cococamtech.com



SCSMS-20210922

商品に不明点がある場合、ご不満を持っている場合、ご遠慮なくお問い合わせください。

2年品質保証で不良品の場合、返金または新品交換の対応をさせていただきます。

低評価を書くことより弊社と連絡して問題を解決したほうがいいと考えられます。

support_jp@cococamtech.com

目次

初めに	-----	(01-02)
付属品	-----	(03-04)
各部名称	-----	(05-07)
取付	-----	(08-10)
ご使用の前に必ずお読みください	-----	(11-16)
基本設定	-----	(17-44)
スマホ遠隔操作	-----	(45-61)
動作モードの説明	-----	(62-66)
画像/データ出力	-----	(67-69)

初めに

COCOCAM電池式監視カメラをご購入いただき、誠にありがとうございます。

COCOCAMトレイルカメラは、静止画**2400万**高画素で、**4K**は動画最高**800万**画素記録します。

狩猟用のトレイルカメラ、動物やイベントの観察、家庭、オフィス、コミュニティ向けのモーショントリガーセキュリティカメラとしても使えます。



ご使用の前には本取扱説明書をよく理解した上でご利用ください。

誤った使用方法により発生した不具合につきましては保証の対象外となりますのでご注意ください。

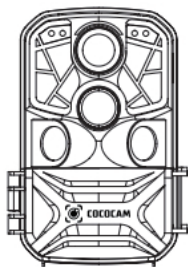
付属品

設置する前に、同梱品が揃っているかどうかを確認してください。

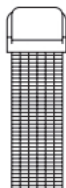
不足しているものや破損しているものがあつたときは、

support_jp@cococamtech.com

までご連絡ください。



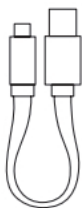
1



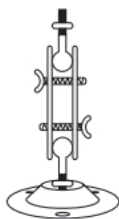
2



3



4



5



6

1.カメラ×1

2.取付ベルト×1

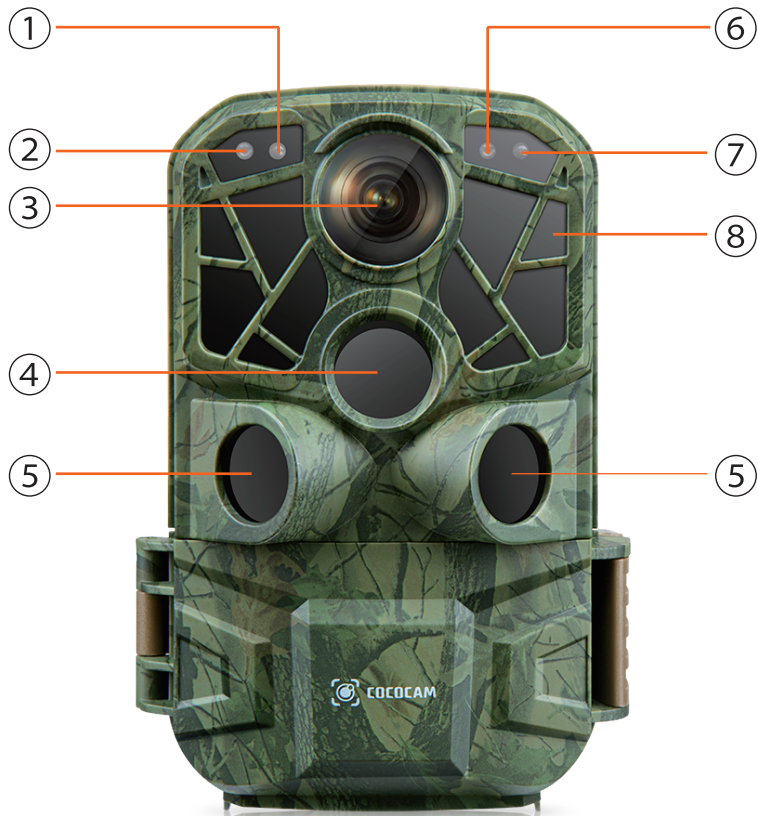
3.取扱説明書×1

4.USBケーブル×1

5.壁用マウント×1

6.ネジ×3

各部名称



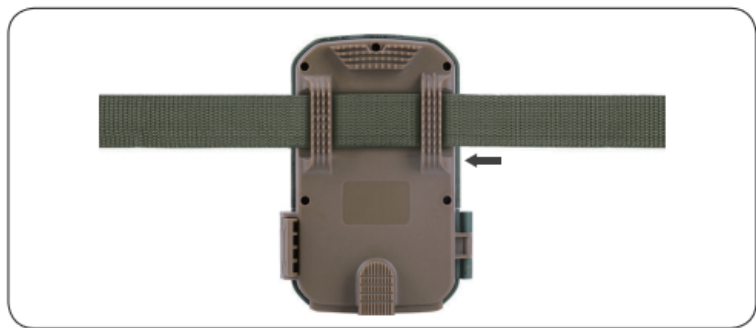
1. 光感知センサー
2. サイドPIRセンサーのインジケータ
3. レンズ
4. メインPIRセンサー
5. サイドPIRセンサー
6. システム表示灯
7. メインPIRセンサーのインジケータ
8. 不可視型940nm赤外線ライト

 **注意事項：**

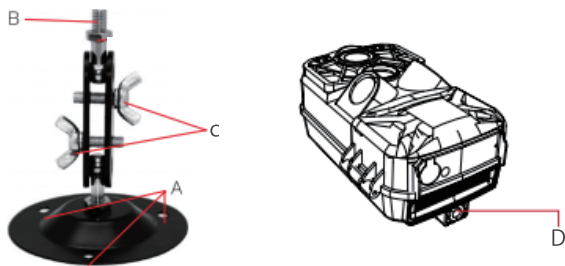
ご使用前にレンズ、メインPIRセンサー、サイドPIRセンサーの保護フィルムをはがしてください。

取り付け

1.調節可能なベルトストラップの 使用方法



2.ウォールブラケットの取り付け



- (A) 三脚ネジ穴
- (B) ピボットボルト
- (C) ロックナット
- (D) ブラケットスロット

- ① 取付位置に穴をあけます。
- ② ネジでブラケットを固定します。
- ③ 三脚ネジにカメラを取り付けて、ロックナットを締めます。
- ④ ピボットボルトを少し緩め、カメラの向きを締めます。
- ⑤ カメラの位置を調整できたら、ピボットボルトを締めて固定します。

ご使用の前に必ずお読みください

乾電池の装着：

▶ 本製品をご使用になる前に、まずカメラのケースを開いて、乾電池8本を入れてください。プラス・マイナスを確認して正しく入れてください。逆になった電池が充電され、液もれを起こしたり、破裂するなどして大変危険です。(電池は付属しておりません。)

- ▶ DC電源アダプター（定格6.0V/2A）を使用する場合は、カメラ底部にあるDCジャックに接続使用してください。
- ▶ DC電源アダプターは付属されませんが、**無料**に配送することが可能です。
support_jp@cococamtech.com
までご連絡ください。

▶新しいメモリーカードなら、必ずメモリーカードをフォーマットしてからご使用ください。

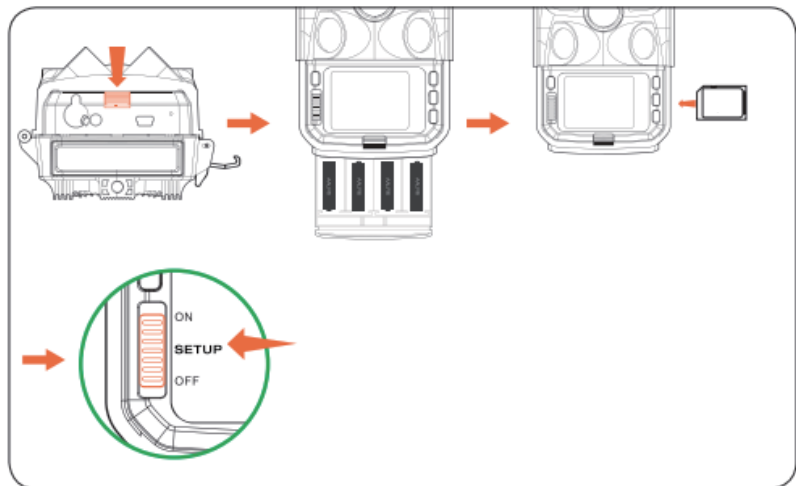
▶最大64GB（クラス 10以上）のSDカードをサポートします。

無料に配送することが可能です。

support_jp@cococamtech.com

までご連絡ください。

SD カード（別売り） 挿入：



▶ カードスロットにSDカードを挿入してから、「カチッ」と音がします。SDカードの向きが違う場合は入りません。

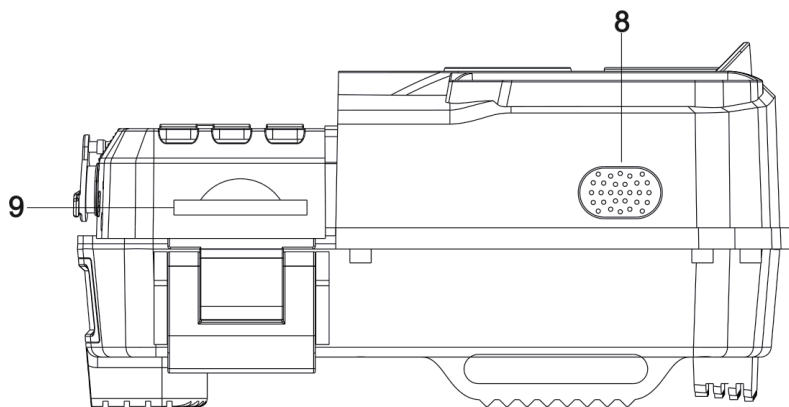
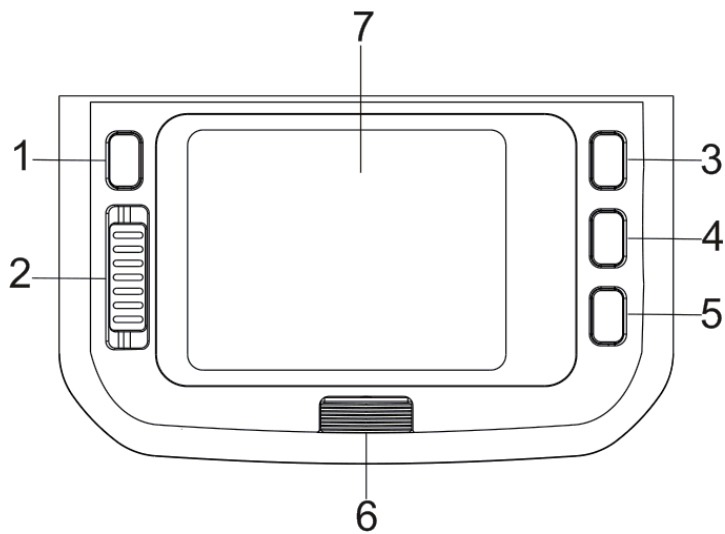
- ▶ SD カードを取り出す場合は、カードを軽く押し込みます。無理にカードを引き出さないでください。
- ▶ 電源スイッチが「TEST」・「ON」のスイッチ位置にある状態では SD カードの挿入や取り出しはしないでください。
- ▶ SD カードの抜き差しをする際は、カメラの電源を必ず切ってください。
- ▶ SD カードが装着されていないとカメラが動作できません。

▶ SDカードがいっぱいになると、自動的に撮影を停止します。

▶ 繰り返し使用したり、不適切に使用したりすると、メモリーカードの性能が低下し、記録データが破損する場合があります。新しいメモリーカードを購入する必要があります。

基本設定

1. 電池を入れる
2. SDカードを挿入する
3. TESTに切り替える
4. メニューを押して設定する
5. SDカードをフォーマットする
6. 出荷設定にリセットする
7. 日付と時刻を設定する
8. ON(スタンバイ) モードに切り替える



1 メニューボタン

◎MENU ボタンを押して設定メニューを開きます。

2 操作モードボタン

◎モードボタンを押すと、記録、撮影、再生、メニューの各モードが切り替わります

3 上移動ボタン

◎上ボタンを短く押して目的のメニュー項目を選択しOK ボタンで有効にします。

◎2秒間長押しして、WiFi設定画面に入ります。もう一度短く押しして、もっとの画面に戻ります。

◎ビデオから写真モードに切り替えるには、下ボタンを押します。

◎上のボタンを押して、写真モードからビデオモードに切り替えます。

4 OKボタン

◎設定を変更する場合は、必ず【OK】で変更を確定してください。

5 下移動ボタン

◎下ボタンを短く押して目的のメニュー項目を選択しOKボタンで有効にします。

◎2秒間長押しして、再生モードで動画と写真の1枚削除、すべて削除、スライドショー、書き込み保護など選択できます。

6 バッテリー出し入れボタン

◎バッテリーボックスボタンを押してバッテリーボックスを開き、バッテリーを取り出します。

7 液晶モニター

8 スピーカー

9 SDカードスロット

設定項目：

■モード切り替え：

本製品には3つの基本的な操作モードがあります。

- OFFモード：

電源スイッチがOFFの位置にあります。SDカードまたは電池の交換やデバイスの輸送などを行う必要がある場合は、オフモードは「セーフ」モードです。

- ONモード：

電源スイッチがONの位置にあります
(カウントダウン15秒後、LCD画面
はオフになります)。

PIRセンサーはカバーされているエリアの動きを検出すると、カメラは自動的に写真またはビデオを撮影します。
(現在のパラメーター設定による)。

- SET UPモード：

電源スイッチがTESTの位置にあります（LCD画面がオンになります）。

TESTモードでは、内蔵LCDでカメラの設定を確認および変更することができます。テストメニューにこれらの設定があり、写真やビデオの解像度、写真の間隔、時間表のオンなどを変更することができます。

■写真モード:

写真の解像度設定を選択します。

24MP、20MP、16MP、12MP、8MP、5MP、3MP、1MPです。

サイズが大きいほど、画像の解像度が高くなり、メモ리카ードに保存できる写真の数が少なくなります。

■ビデオモード：

ビデオ解像度設定を選択します：

3840 * 2160p、2688 * 1520p、

1920 * 1080p、1280 * 720p、

720 * 480p、640 * 480p。

解像度が高いほど、解像度が高くなり、メモ리카ードに保存できるビデオ時間が短くなります。

■写真+ビデオモード：

設定では、カメラは写真を撮ってからビデオ録画します。

記録中は省エネで画面が自動的にオフになっていますが、任意のボタンを短く押して画面をオンにすると、画面が表示されます。

■写真連写モード

1枚、2枚、3枚の連続撮影機能を選択できます。

■ファイルの長さ

上下ボタンを使用して、ビデオ録画の長さは1～60秒または1～5分の間選択できます。録画時間が長いほどメモリーを消費します。初期設定の長さは10秒です。

■ 動体検知間隔

上下ボタンを使用して、録画停止後に次にセンサーが検知する時間を選択します。選択した間隔内では、カメラは静止画や録画（動画）を記録しません。5～59秒か1～60分の間で選択できます。

■ サイドモーションセンサー

サイドモーションセンサーをオン/オフにすることができます。オンにすると、検知範囲が広くなり、感度も高くなります。逆に、オフにすると、狭くなり、感度が悪いです。デフォルト設定はオンです。

■ 動体感知の感度設定

メインセンサーの感知感度を設定します。例えば、風で揺れ動く植木などは「高」を選択します。

通常の手渉量がある屋外と環境では「中」を選択し、手渉のレベルが高い環境に対して「低」を選択します。

温度もセンサー感度に影響があります。

「高」は暖かい周囲温度に適していますが、寒い環境には「低」を選択する必要があります。

■ 動作時間帯の設定

動作時間内に動作するように、OKボタンを押して「オン」を選択すると、開始時間と終了時間を設定できます。

設定が完了したら、指定時間中のみ監視を行います。それ以外では、カメラはスタンバイモードのままになります。指定時間外の画像は記録しません。

「オフ」を選択した場合、電源入れ状態で24時間監視を行います。

■ タイムラプス撮影

タイムラプスモードはPIRセンサーを無効にし、代わりに選択した間隔で自動的に写真を撮ったり、ビデオクリップを録画したりします。設定した間隔でカメラが自動的に写真を撮る機能です。

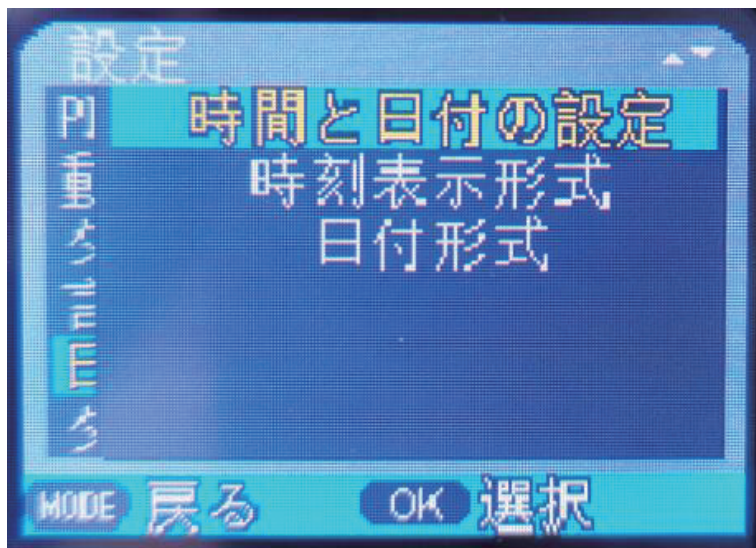
たとえば、設定間隔を1時間とした場合は、カメラは1時間に1枚の写真を撮ります。植物が咲くのを観察したい場合は、カメラは24時間で24枚の写真を撮り、開花の全過程を記録します。動物やイベントの観察に便利です。

■ 言語

メニュー言語として英語、ドイツ語、フィンランド語、スウェーデン語、デンマーク語、フランス語、イタリア語、オランダ語、スペイン語またはポルトガル語を設定できます。

■ 時刻と日付

時間と日付形式（YYYY / MM / DD、DD / MM / YYYY または MM / DD / YYYY）時刻形式（12/24 時間）、および日付形式を設定できます。。設定後、OK ボタンを押して確認して下さい。



■ タイムスタンプ

オンを選択すると、各写真の日付、および時刻が表示されて録画します。タイムスタンプ（日付時間表示）で保存するかどうか選択することができます。

スタンプを時間と日付から構成するかどうかまたは日付だけを選択できます。

■パスワード設定

パスワードを使用して不正なアクセスからカメラを保護する場合は、【オン】を選択します。

次の画面メニューでは、4桁の組み合わせを設定できます。

【OK】 ボタンで選択を確定してから、MENU ボタンを押してこのサブメニューを閉じます。

(ご注意：パスワードを忘れてしまった場合は、弊社とお問い合わせください。)

■ 操作音

ボタン操作時の音をオン/オフできます。

■ メモリカード初期化

メモリカードを初期化すると、すべてのデータが完全に削除されます。新しいメモリカードまたは、以前に他のデバイスで使用していたメモリカードを使用する前に、メモリカードを初期化する必要があります。

■ シリアル番号設定

カメラの名前と0～9およびA～Zの前に4桁の数字または文字の組み合わせを設定します。

■ 工場出荷時の設定に戻す

工場出荷時の設定に戻すと、すべての機能がデフォルト初期状態になります。

■ Wifi 切断時間設定

メニューを開き、1分/3分/5分に設定した時間以上、スマホの操作が無いと設定時間になると自動的に切断されます。

■ Wifi SSID

Wifi SSID名は変更可能で、変更後にWifiを開くと表示されます。スマホはWifi SSID名を検索できます。

■ Wifi パスワード

カメラのWifiパスワードを設定できます。設定した後、スマホはカメラに接続するときこのパスワードを入力することで接続できます。

■ 再生モード

カメラのスイッチを「ON」から

「SETUP」に設定し、MODEボタンを押して写真モード、ビデオモードになります。上下ボタンを押して、二つのモードを切り替えまOKを押して停止します。もう一度MODEボタンを押すと再生モードに戻ります。上下ボタンを押して、記録した写真と動画を再生します。下移動ボタンを長押し、設定メニューに入ります。

■ 全てのファイルを削除する

この機能を使って、すべての録画をメモリカードから削除することができます。再生モードでは、下ボタンを長押しして設定メニューに入ります。

■ 現在のファイルを削除する

メモリカードから個々の録画を削除することができます。

■ スライドショー

この機能を使用すると、メモリーカードの写真のスライドショーの形で再生できます。

各画像は2秒間表示されます。

[OK]を押して、スライドショーを停止します。

■ ファイル保護

個々のファイルやすべてのファイルを誤って削除しないように保護することができます。

【現在のファイルを保護】

【全てのファイルを保護】

【現在のファイルを解除】

【全てのファイルを解除する】

再生モードから通常画面に戻すには
【MODE】 ボタンを押してください。

スマホ遠隔操作

詳しい設定方法は以下の通りです。



<https://youtu.be/ok5tcm6qBNc>

注意事項：

接続すると、カメラは約3分間ほど保護ステータス状態になります。

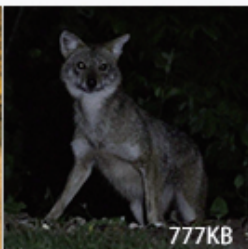
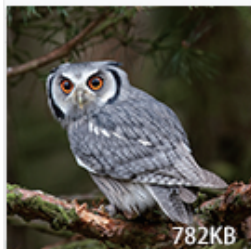
再度操作する場合は、カメラのいずれかのキーを押すと、カメラの画面が再び表示します。

アプリでは、リアルタイムで撮影中の写真をプレビューしたり、ビデオを録画したり、写真を撮ったり、メニュー設定、ファイルの再生/ダウンロード/削除を行ったり、ダウンロードファイルをAPPアルバムで表示したり、

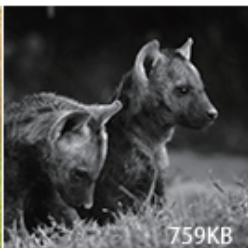
個別に削除または共有したりできます。
スマホとカメラの距離は15ー20メートル内です。



2021/09/03



2019/01/01



(1) アプリのダウンロード

Wifi機能を使用する前に、Androidスマホの場合は、Google Playで

「Hunting Camera」を検索してダウンロードしてインストールしてください。

iOSスマホの場合は、Apple Storeで

「Hunting Camera」を検索して、ダウンロードしてインストールしてください。あるいはスマホで以下のQRコードをスキャンして、ダウンロードしてください。



(2) Bluetooth (ブルートゥース) 機能を有効にする

スマホでスマホのBluetooth
機能を有効にしてください。



1. Bluetooth is only used to turn on WiFi

2. The wifi works only to connect mobile APP, not use as a AP or local connection

カメラを追加



(3) Wifiを有効にする

Bluetoothを有効にしてから、SET UPモードまたはONモードで、Wifi設定を行います。

注意事項：

①携帯システムが異なるため、iOSシステムなら直接に Wifi 接続インターフェースに入ることができません。
手動で Wifi ページへ移動して、接続してください。

②接続成功すると、約3分間スクリーンセーバー状態になります。

もう一度カメラをアクセスすると、カメラのいずれかのキーを押し押しすれば良いです。

Bluetooth機能を使っ
てWi-Fi 接続



手動でWIFIをオンに
する

カメラを追加

1



Help

Hunting Camera

「デバイス」リスト

Hunting

C0:00:00:00:01:52

キャンセル

カメラを追加

2



「デバイス」リスト

WIFIをオンにする

Bluetoothの表示名変更

キャンセル

カメラを追加

3



WIFI
wait for connection

SSID: Hunting Cam
Password: 12345678

4

WLAN



ネットワークアクセラレーション

オフ >

その他の設定 >

接続済み

Hunting Cam

接続済み



利用可能

QSG

保存済み、暗号化済み



Ctronics-office

保存済み、暗号化済み



ChinaNet-Qqmr

暗号化済み



ChinaNet-Sy3x

暗号化済み



ChinaNet-vpnx

暗号化済み



5



(4) Wifiを無効にする

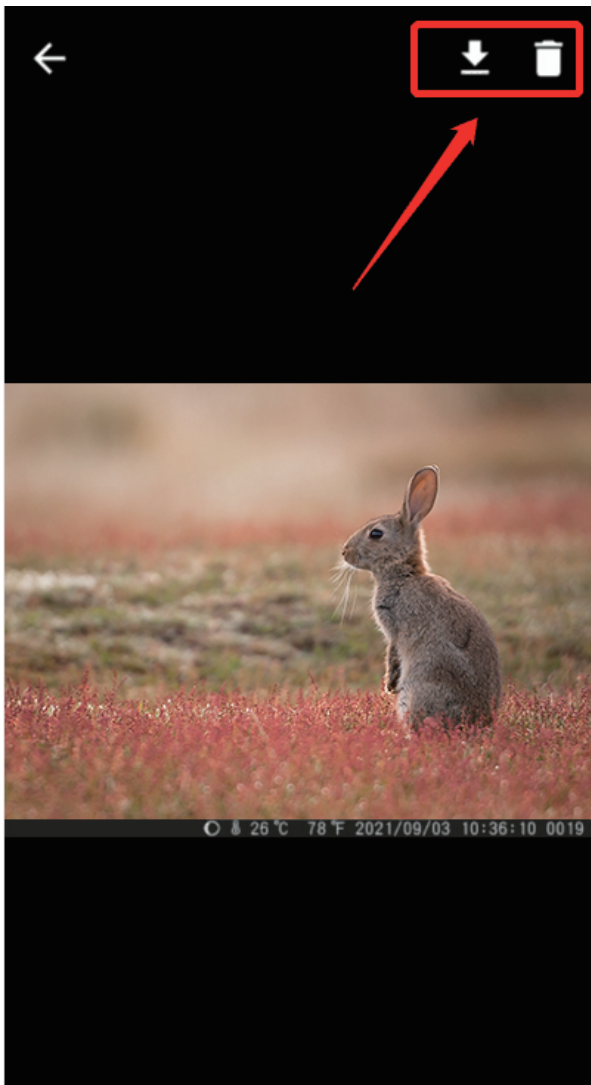
方法1：

アプリの左上にある戻るボタン

(写真のように) をクリックして、

「OK」をタップすると、Wifiが自動的に切断して、APPも終了します。

「戻る」をタップすると、カメラはプレビュー画面に戻ります。



方法2：

カメラの「上」ボタンを短く押して Wifi 設定画面が終わり、ビデオ画面に戻ります。アプリも元の画面に戻ります。アプリを終了すると、WifiとBluetooth（ブルートゥース）も自動的にオフになります。カメラはオンモードまたはセットアップモードになります。

注意事項：

カメラが Wifi をオンにして、アプリに接続すると、モバイルネットワークが利用できません。

動作モードの説明

① カメラの設置位置の調整

1.1 まず1~2mの位置に設置するのがオススメです。カメラのレンズの方向を調整してから、カメラをゆっくりと反対側に移動して軌跡を監視します。

1.2 SET UPモードで、サイドPIRセンサーのインジケーターが点滅している場合は、サイドPIRセンサーが動体を検出したことを意味します。

メインセンサーのメインPIRセンサーのインジケーターが点灯している場合は、メインセンサーが動体を検出したことを意味します。こうすれば、カメラの最適な設置位置を確認できます。

1.3 PIRセンサーのインジケーターは、SET UPモードで動体を検出した場合のみ点灯し、常時は消灯です。

1.4 カメラが動作するとき、不必要に干渉されないように、

枝葉の近くや直射日光が当たるところに設置しないでください。

② ONモード

このモードでは、カメラはPIRセンサーによって反応し、動作します。5秒後、LEDライトが消灯し、カメラが動作を開始します。

動体がサイドPIRセンサーによって検出されると、カメラがアクティブになり、動体を検知します。メインセンサーによって検出された範囲を移動すると、

写真や動画を記録し続けます。

動体がセンサーによって検出範囲を外れると、カメラはオフになり、スタンバイモードに戻ります。

③ ナイトモード

夜間は、赤外線LEDライトが自動的に点灯し（不可視です）、約3～20メートルまで映ります。被写体がカメラに近すぎると、露出オーバーになることがあります。

ナイトモードで画像は黒白です。

注意事項：

夜間に使用された時、電池の電圧が低いと、赤外線により電流が増加し、カメラの安定性に悪影響を与える可能性があります。本機は写真やビデオを撮ったり、非常に暗い画像を撮ったりすることはできませんが、日中の写真やビデオには影響しません。

長時間ビデオを録画する場合、電圧が低くなるとカメラの動作が不安定になる可能性があるため、電圧の低い電池で夜間にビデオ録画しないでください。

画像/データ出力

このカメラは、外部モニターまたはテレビにビデオを送信できます。以下の手順に従って操作してください。

- テレビの電源を入れ、AVデータケーブルでテレビとカメラを接続します。
- カメラの電源を入れ、「setupモード」に切り替えます。

■ 接続すると、カメラは再生モードになり、モニターが黒くなり、記録した画像がTV画面に表示されます。

写真/ビデオをダウンロードするために、コンピュータと接続します。

■ カメラがコンピュータに接続され、リムーバブルディスクモードに入ると、「マイコンピュータ」ウィンドウにリムーバブルディスクが追加されます。

撮影した写真やビデオは、リムーバブルディスクの「DCIM\100media」ディレクトリに保存されます。

このディレクトリに入ると、ファイルをコンピュータのハードディスクにコピーできます。

注意事項：

データの損失を防ぐため、ファイルのダウンロード中にデータケーブルを外さないでください。また、接続時にメモリカードを抜き差ししないでください。



support_jp@cococamtech.com